

精神障害のある方のご家族が抱える悩みや不安に寄り添う

仙台市精神障害者

家族支援事業

について

精神障害のある方のご家族は、長期間、当事者の生活を支えていることが少なくありません。そのような生活の中で、ご家族も不安や混乱、孤立感などを抱えて過ごされています。

ご家族が抱える悩みや不安に対して、ピア家族相談員が自身の体験を通じて、本人への関わり方などについて一緒に考える、それが「**仙台市精神障害者家族支援事業**」です。

◆ピア家族相談員とは◆

精神障害のある方の家族という立場を長年経験し、その経験をもとに同じような立場のご家族への支援を行っている方々です。

- * ピア家族相談員は本事業で知り得た個人情報の保護について固く遵守します。
- * ご利用に関わる費用は**無料**です。

◆事業の利用例◆

1 小グループでの個別相談

対象のご家族・ピア家族相談員1～2名・必要に応じて普段関わっている支援者・事業担当者が参加する小グループでの語り合いを行います。

2 家族教室への相談員の派遣

行政や医療機関などの関係機関で開催されている家族教室等にピア家族相談員を派遣し、講話を行ったり、グループの語り合いと一緒に参加します。

◆ご利用までの流れ◆

支援者・ご家族より仙精連事務局にお問合わせ
(事業担当が相談内容などの確認)
* 事前に対象ご家族の相談意志をご確認下さい

↓
ご相談内容に対応できるか検討
ピア家族相談員の調整

↓
依頼者・ピア家族相談員・事業担当で
相談内容の確認や当日の流れの検討

↓
相談の実施
(相談内容の例は裏面をご覧ください)

↓
ご家族のご希望を確認した上で、継続支援

【お問合せ先】

特定非営利活動法人 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会（仙精連）

住所：仙台市青葉区上杉1-6-10 EARTH BLUE仙台勾当台ビル5階

連絡先：（TEL）022-224-9390 *留守電の場合は、ご所属・お名前・ご連絡先をお話してください

このようなことでお悩みのご家族はいらっしゃいませんか

本人が薬を飲みたがらない
どうしたら良いのだろう

本人がグループホームを利用したら
どういう生活になるのかな

きょうだいが精神科に通院している
どのように接したら良いのだろう

家族も息抜きが必要と言われるけど
前のようには出歩けないし・・・

退院してから本人は家で過ごしている
今の落ち着いている状態が続くといいな
だけど自分も高齢 この先が心配



ピア家族相談員と一緒に考えます



同じ精神障害者の家族として、プライバシーとお気持ちを大事にしながら、お話を伺います。

私たちも同じ家族です。どうぞ遠慮なくお話しください。
いっしょに考えていきましょう。



ピア家族相談員が支援に加わるメリット

- ◆ 同じような経験をしている人の存在を知り、「自分だけではないんだ」と孤独感が和らぎます
- ◆ ピア家族相談員の経験をヒントにして、どういう工夫ができるか具体的にイメージすることができます
- ◆ 個別相談は、家族教室等の大きなグループに参加することが苦手な方でも安心して話ができます

本事業を利用できる方

精神障害のある方のご家族で、
当事者もしくは家族が仙台市内
にお住まいの方
(障害者手帳をお持ちではない方
のご家族もご利用いただけます)